飛騨高山高生は今！

第７号　２０２１．１１
岐阜県立飛騨高山高等学校　学校だより

岡本キャンパス（全日制）

ふるさと企業・OB＆生徒交流会

１０月２９日､｢ふるさと企業･OB＆生徒交流会｣が行われました。この行事は、生徒が地元の企業や地域で活躍するＯＢとの交流を通して、郷土愛を育み地域が発展する礎を築くことを主な目的として、飛騨高山高校の創立間もない頃から行われている大切な行事です。例年、岡本キャンパスを会場に、岡本・山田両キャンパスの全生徒が交流しますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場を両キャンパスに分散し、１、２年生が交流しました。生徒は１０人程度のグループに分かれ、校舎内に設置された各企業会場を時間ごとに巡り、企業や団体の方々と交流しました。企業や団体の方々には、講義だけでなく、パネルや製品の展示、実習や実演など、生徒の興味関心を高める工夫を凝らしていただき、大変有意義な交流会となりました。

山田キャンパス（全日制）

各専門学科で地域に出かけての研修実施

１１月１１日、緑の農学科群の生徒が、地域の農業や建設現場を見学する地域農業見学会に出かけました。生徒は実際の農業や建設現場を見学し、驚きとともに新たな発見をしました。

１１月１６日、１９日園芸科学科の生徒が、原山公園の花時計と高山駅前プランターの花の植え替えをしました。今回はパンジーを中心に色合いを考えながら植栽しました。

１１月１７日、２年生の動物科学科、園芸科学科の生徒が地域で活躍されている「指導農業士」３名の方よりお話を伺いました。

岡本キャンパス（定時制）

社会見学＆秋季球技大会

１１月２日（火）に社会見学で石川県金沢市へ行きました。「兼六園」や「ひがし茶屋街」、「近江町市場」など、行き先について事前に計画を立て、それをもとに行動しました。グループごとに金沢の街を満喫しました。

＜ 金沢城門前にて ＞

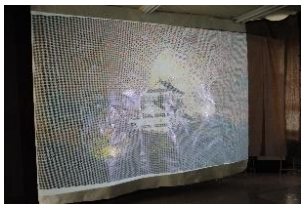
１１月１１日（木）には秋季球技大会を実施しました。種目は「ボウリング」です。誰かがストライクを出した時には大きな拍手が起き、惜しいプレイがあった時には励ましの声がかけられていました。「皆で楽しもう！」という気持ちが感じられ、とても良い雰囲気の中で行われました。

〈高山市「プレイビー」にて〉

岡本キャンパス（通信制）

２年ぶりの通信制文化祭開催

新型コロナ感染症の影響により様々な制約がある中で、２年ぶりの文化祭をテーマ「十人十色」として行いました。生徒会副会長奥野誠士郎さん（小坂中出身）の開会の言葉を皮切りに、オープニングでは全日制太鼓部の迫力満点の演示もあり盛り上がりました。各クラスの個性溢れる発表と展示、生徒会企画の切り絵、モルック、クイズなどで、参加者全員が楽しめる充実した時間を過ごせました。

（３Ａ傘アート）

今年度、前半の学校行事がリモート開催や中止された中で、前日の準備から約２日間でしたが、今後に明るい兆しが見えた２日間だったのではないでしょうか。（２Ａ岐阜城に昇る月）